

有馬電設（薩摩川内市）

10年ほど前に、川内の有馬電設の社長さんとお話する機会がありました。その時、「社長のあなたは会社が一番に出社していますか？」と聞かれました。私は、「一応、6時45分頃ですけど一番に出社しています。」と答えました。次の質問は「太田電機さんの社員の方は何時ごろ出社されるのですか？」と聞かれました。私は「7時20分ごろから50分の間に皆出社します」と答えました。

「うちは、6時30分までには全員出社していますよ」
 「現場で8時に仕事を始めるには必要なことですよ」
 「皆、6時30分までは、会社の周りの掃除をしてくれます」
 「自分の働いている会社ですものね」と
 有馬社長がおっしゃいました。

すごい会社があるものです。(当たり前のことか?)
 太田電機が太刀打ちできるでしょうか?

仕入について（コストダウン）

仕入について考えてみましょう
 例えば、あなたの現場でビニール管が必要だとしましょう。
 (VP25、VE22 など)

あなたは何処から仕入れますか?

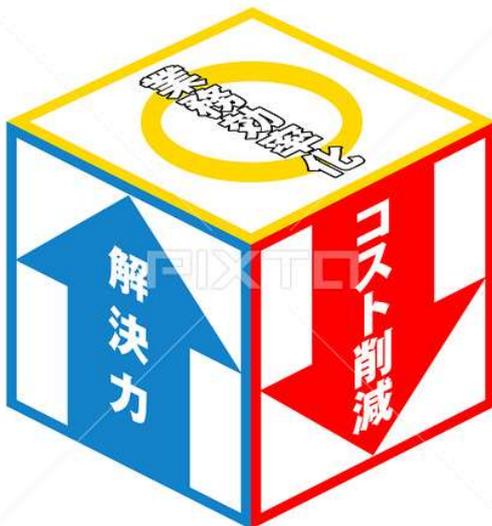
松崎商店?アリマ?江崎?東芝電材?かごしま電工?

どこで仕入れるのが良いのでしょうか?

すべて同じ品物が同じ金額で売っているわけではないのです。メーカーが違うし、流通も違うのです。また、配達や現場納品などのサービスも各店毎に違うのです。価格も変動しています。いつもあの店から仕入れているから・・・という理由ではキチンとした仕入は出来ないのではないかと思います。

役所では2～3社の見積もりを取り、検討を加えて設計します。毎回確認は出来ないと思いますが、1～2ヶ月に一度はチェックして仕入れましょう。

段取りが早く立てられれば、仕入も効率よく出来ます。
 先手、先手を打ちましょう!



pixta.jp - 4362745

人生は、いつでも“今”がスタートライン

人生は、いつでも“今”がスタートラインなのです。
 ○才だからもう新しい資格に挑戦できない。時間が無いから。アレが無いから。コレは好きでないから。
 言い訳をすれば自己嫌悪になりませんか?
 何でも、「あきらめない」「自分はできる」と自信を持てるようになるにはどうしたらいいのでしょうか?
 小さな目標でいいから自分が挑戦できる目標を決めてみてください。そして、それが達成できたら、自分で自分にご褒美をあげてください。甘やかすのではなく、それをひとつひとつ積み上げて、今まで出来なかったことが少しずつでも出来るようになる「達成感」を実感してほしいのです。
 人間は、変われます。
 言い訳をしている人は、言い訳で自分の回りに壁をつくって、身を守っていると錯覚しているのです。
 本当に自分を守るためには、自分で出来ること（スキル）を鎧のように身にまとうことだと思います。
 まず、あなたが変わること。壁を壊すこと。
 それは会社のためではありません。
 自分自身が、人生の勝者になるための一歩なのです。



悲観的に準備し、楽観的に対処せよ

この言葉は、旧日本陸軍の軍人で大本営参謀を務め、戦後は伊藤忠商事の特別顧問、第二次土光臨調の委員や亜細亜大の理事長などを務めた故瀬島龍三氏の言葉とされているものです。

この言葉を、私なりに解釈すると

「経験を基に知恵を搾り出して（可能な限り予測できる困難な事柄に対応できる）準備をし、行動は迅速に手際よく行え」となるのではないのでしょうか。「段取り」の重要性を説いているようです。

しかし、気をつけなければならない点がいくつかあります。

- ・ 仕事をするからには「利益」を出さなくてはならない。準備に時間をかけ過ぎないように！
- ・ 自分が経験していない「悪い事柄」を過度に恐れてはいけない。
- ・ 全てを一度に準備することはできない（現場は生き物）ことを理解する。一つひとつ確実に・・・
- ・ 悪い事柄には、必ず予兆がある。それを見逃さず、その時に準備をすれば対応できる。
- ・ 行動に関しては、作業の確認を怠らない。せつかくの段取りが狂わないためにも・・・

失敗はあなたの貴重な経験になる。失敗を恐れず、挑戦し続けよう！！

打合せ（記録）の重要性

心理学者のエビングハウスの研究では、人間は、時間に比例して物事を忘れてしまうそうです。

20分後に42%、1時間後に56%、1日後に74%、1週間後に77%、1か月後に79%忘れるそうです。

『一時間経つと半分以上を忘れる』なんということでしょう！！

記録（メモ）の大切さを実感します。記録は忘れない為にするのではなく、忘れても、思い出したり、確認するためものなのです。仕事をして夕方に日報や打合せ記録を書く時には60%ほど忘れていのです。

打合せの時の記録や仕事の成果を表現する日報は、とても大切です。箇条書きでも良いのです。殴り書きでも読めればOKです。

日報は現場を移動する時や休憩時間に書きましょう。打合せの記録は打合せをしている最中に書いてしまいましょう。

チャランポランな人と見られない様に・・・



社訓 「顧客のニーズ（要望）に応えよう」

基本方針 我が社は、顧客のニーズ（要望）に応え、技術と誠意をもって施工することで、顧客へ「安心」と「満足」を与え、地域に愛されながら、社会に貢献する。

心得 我々は、建築設備の「専門医」です。技術を磨き、点検調査を行い、お客様の財産の為に悪いところを直します。
我々は、建築設備の「救急隊」です。お客様の要望に応え、緊急の場合は、夜討ち朝駆けで迅速に出動（対応）します。
我々は、建築設備の「コンサル」です。知識と誠意をもって「安全」「安心」「満足」をお客様に提案します



株式会社

太田電機工業所

阿久根店：鹿児島県阿久根市港町65-4

TEL:0996-73-2800 FAX:0996-73-2024

出水店：鹿児島県出水市大野原町304

TEL:0996-63-1966 FAX:0996-63-1965

E-mail：oota-i@po2.synapse.ne.jp

URL：http://oota-denki.com